

2021年3月 日本貿易振興機構（ジェトロ）カラチ事務所 作成

項目	パキスタン	根拠資料
1. 基礎データ		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	政府認定の教育機関（大学、大学院、その他の機関を含む）： 217校 政府の「共同学位プログラム」で許可されている外国系大学/機関： 23校	Data as per Higher Education Commission (HEC), Government of Pakistan https://www.hec.gov.pk/english/universities/pages/recognised.aspx
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	学士（16年教育）71,363人 学士（17年教育）20,585人 修士（16年教育）115,068人 修士（17年教育）4,920人 MS / MPhil（18年教育）16,681人 合計228,617人の卒業生	Latest available 2015-16 Data as per Higher Education Commission, Government of Pakistan https://www.hec.gov.pk/english/universities/Pages/AJK/Graduates-16-years.aspx
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	現在、パキスタンには217の認定された学位授与機関（DAI）と23の外資系DAIがある。高等教育機関は公立（134）または私立（83）のいずれかであり、パキスタンの高等教育委員会（HEC）による承認が必要。 学部および大学院の学位の入学基準は、教育機関によって異なる。12年間の教育（高等中等教育修了証書（HSSC）は50%以上の成績で合格）を修了した学生は、大学院プログラムに入学できる。一般的な分野での入学はHSSCマークに基づいているが、経営学、公認会計士、工学、医学などの競争分野では、追加の入学（適性）テストと面接が必要。高等教育へのアクセスは依然として都市部に集中している。ほとんどの公立高等教育機関は、授業料に大きく依存しており、人気のある研究分野でプログラムを提供している。民間のDAIは専門的な研究分野を提供するが、授業料ははるかに高く、大多数の人々の手の届かないところにある。 教育機関は、1年間に16～18週間の学期が2回ある2学期制となっている。パキスタンは、HECが推奨する米国式の評価点平均（GPA）スケールを採用しており、公式ガイドラインによると、GPA2.0は、学士号のプログラムを卒業するための124から136単位の単位と論文とともに最小要件となっている。英語は私立の教育機関での指導の主要言語であり、公的機関ではウルドゥー語に取って代わられてきています。	https://hec.gov.pk/english/services/universities/Documents/Draft-Policy-guidelines.pdf

項目	パキスタン	根拠資料
学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）	<p>新卒者の採用は、主に雇用主による直接の接触を通じて行われる。最も組織化された一流の大学は、大学の敷地内で就職説明会を開催する。雇用主はブースを設置するように招待され、学生は雇用主にCVを提出する。また、就活期間中にインターンシッププログラムに参加することも一般的となっている。さらに、卒業生プロフィールブックも学生によって開発され、雇用者に配布される。企業による求人広告も採用の一般的な方法です。LinkedInのようなソーシャルメディアも、仕事に適した人材を探すための1つの方法となっている。ただし、学生が卒業後に同じ組織で働き続けることはあまりない。</p>	<p>Interview with Sidat Hyder Morshed Associates (Pvt) Ltd http://www.sidathyder.com.pk/hr.html</p>
卒業後の一般的なキャリア形成	<p>ほとんどの場合、経営トレーニーとして企業に就職する卒業生は、同じ会社に4～5年間勤務してから、高給のより良い地位を求めて転職する。新しい勤務先は、彼らに成長のための学習機会とトレーニングを提供することもある。</p>	<p>Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us</p>
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>パキスタンの卒業生に見られる共通の考え方は、多国籍企業または地元のコングロマリットでの仕事を探すことである。海外で働く機会や出張は、常に若い卒業生を興奮させる。理由は、高い給与や速い自分の成長など。</p>	<p>Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us</p>
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	<p>ほとんどの場合、初任給は企業にもよるが、月50,000ルピーから70,000ルピーの間となる。新卒者には交渉の余地はほとんどない。</p>	<p>Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us</p>
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	<p>毎年開催される人材EXPOがある。また、日本企業は一流教育機関と協力して、就職説明会を開催したり/参加したり、教育機関のウェブサイトやインターン生の募集を宣伝したりすることができる。主要都市の有力な人材会社のサービスを利用する可能。 (1) https://hrtechsummitasia.com/ (2) https://educationexpo.dawn.com/ , (3) Career & Training Expo, 22 – 24 October 2020, Expo Centre Karachi – Pakistan. Organizers Pegasus Consultancy, Contact: email info@pegasusconsultancy.com</p>	<p>Interview with Sidat Hyder Morshed Associates (Pvt) Ltd http://www.sidathyder.com.pk/hr.html</p>

項目	パキスタン	根拠資料
2. 日本語人材		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	HECデータによると、2,588人の学生が日本語の資格を持つ（2018年）。年間約5万人の学生が留学目的で海外に行き、そのうち約300～500人が日本に留学する。	Source: Pakistan Japan Cultural Association (PJCA) HEC does not compile such data Article: Student mobility trends from Pakistan, published: 01/01/2021, The News
日本語専攻の卒業生数	残念ながら、パキスタンには日本語専攻コースを提供する大学はない。カラチ大学は、パキスタンで唯一、オプション科目として日本語コースを提供している。これは2年コース（4学期）であり、各学期の授業は約44時間です。2001年に始まった。 パキスタン日本文化協会シンド支部は、在カラチ日本総領事館の支援を受けて日本語コースを実施している。これは修了書授与コースであり、このコースでは基礎から中級コースまでが提供されている。基礎コース修了はJLPTのN4レベルに相当するスキルを習得を意味し、中級コースはJLPTのN3レベルかそれ以上のスキル習得となる。一方、国立現代語学大学（NUML）イスラマバード校では、6か月の修了書授与コース（1学期）と1年間の卒業証書授与コース（2学期コース）が提供されている。卒業証書授与コースを修了すると、学生はJLPTのN4レベルのスキルを持つ。	Source: PJCA & NUML
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	パキスタンには日本語を専攻する大学がないため、本項は該当しない。ただし、パキスタンでは、日本の自動車メーカー、商社が学生の間で人気があり、彼らはこれらの日本企業に就職することに非常に関心が高い。	Source: PJCA & NUML
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	パキスタンでは、日本語を専攻することはできない。しかし、証明書コースや卒業証書コースとして日本語を学ぶ学生は、ほとんどが勉強のために日本に行きたいと思っており、勉強が終わったら日本で働きたいと思っている。第二に、さまざまな理由で日本に行けない人は、日本企業への入社に強い関心を持っている。しかし、残念ながら、パキスタンでは、日系企業は日本語スキルよりも卒業生の技術的/専門的スキルを重視している。	Source: PJCA

項目	パキスタン	根拠資料
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	パキスタンには日本語専攻を持つ大学がないため、本項目は該当しない。しかし、大きな日本語イベントのひとつとして、毎年日本語スピーチコンテスト（主催：在カラチ日本総領事館、パキスタン日本文化協会カラチ支部）がある。日本語能力のある学生であってもみずから就活しなければいけないことは同じであるが、このコンテストは、学生が日本語を学び、日本に留学し、日本企業に就職するための動機付けとなっている。	Source: PJCA & NUML
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>本項目は、パキスタンには日本語を専攻する大学がないため、該当しない。</p> <p>イスラマバード</p> <p>1. National University of Modern Languages (NUML) Address: NUML P.O. Shaigan Sector H-9/4, Islamabad Contact: Mr. Majid, Coordinator, Japanese Language Department, NUML Tel.: +92-51-9256100 ext 218</p> <p>カラチ</p> <p>1. Japanese Language Course - PJCA Sindh Address: c/o Japan Information & Culture Center Consulate General of Japan 6/2 Civil Lines, Abdullah Haroon Road, Karachi.</p> <p>2. University of Karachi C/o Japanese Language Course - PJCA Sindh Contact: Mr. Muhammad Ilyas, Director - Japanese Language Course Visiting Faculty - University of Karachi. Tel: + 92-21-35220800 (10 Lines) Ext. 153 E-mail: pjcajapanesecourse@hotmail.com</p>	Source: PJCA

項目	パキスタン	根拠資料
3. IT・デジタル関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		http://www.ascenddevelopment.com/About%20us
IT・デジタル専攻の卒業生数	45,621人 (※2018年時点)	Data as per Higher Education Commission (HEC), Government of Pakistan
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	一般的に、多国籍企業がIT専攻の卒業生に人気がある。例えば、銀行、金融機関、国際的なクライアントにサービスを輸出および提供するソフトウェアハウスなど、マルチレベルのITサポートが必要な大規模なオフィスネットワークを持つ企業など。具体的には、Systems Limited、S&P Global Pakistan Pvt Ltd、NETSOL Technologies Inc.、TRG Global、Teradata Global、Ovex Technologies、AXACTなど。	
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	パキスタン国内の生活インフラの悪さ、セキュリティの問題、限定的な将来機会により、海外移住意欲が卒業生の間では強い。移住しない場合でも、卒業生は一般的に、国際プロジェクトのために海外勤務がある会社で働くことを好む。	Interview with SZABIST faculty
外国語力（日本語、英語）	他の国とは異なり、ほとんどの学生は英語のスキルを持っているが、ITやエンジニアリングの分野の学生の間ではまだ日本語学習への興味が低い。日本語スキルを持っているITプロフェッショナルはほとんどいない。	
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	IT部門に関連する専門家や教育者から聞き取りをしたところ、卒業生のおよそ半数は、この分野で2、3年の実務経験を積んだ後、外国人の求人に応募し、そのうちの大多数はUAE/湾岸諸国やサウジアラビアで働くことを希望する。アメリカやヨーロッパ、カナダ、その他の国で仕事を見つけることができるのはごく一握り。UAE/湾岸諸国およびサウジアラビアの企業の多くが、パキスタンから候補者を見つける際に、宣伝広告を打ち、地元のHR企業のサービスを使うことがその理由となっている。	

項目	パキスタン	根拠資料
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本は世界で最も進んだ先進国の一つであり、特にその高度なテクノロジーは世界で非常に人気がある。日本の自動車や電子機器などはパキスタンで非常に高い評価を得ており、ほとんどのパキスタン人は日本のテクノロジーを好んで使用する。そのため、一般の人々、特に学生は日本について非常に良いイメージを持っており、できれば日本で日本企業に就職したいと思っている。彼らの多くは、日本での将来キャリアは非常に明るいと信じている。	
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	COMSATS Institute of Information Technology (CIIT). https://www.comsats.edu.pk National University Of Sciences and Technology (NUST), Islamabad. https://nutech.edu.pk FAST University. http://nu.edu.pk Szabist. https://szabist.edu.pk Ghulam Ishaq Khan Institute of Engineering Sciences and Technology (GIKI). https://www.giki.edu.pk Information Technology University (ITU) Lahore. https://itu.edu.pk Institute of Space Technology (IST) Islamabad. https://www.ist.edu.pk Institute of Business Administration (IBA) Karachi. https://www.iba.edu.pk Lahore University of Management Sciences (LUMS). https://lums.edu.pk	Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	企業は、大学に連絡し、就職説明会を開催して卒業するクラスにアプローチすることができる。 人材系のイベントとしては以下がある。 (1) https://hrtechsummitasia.com/ (2) https://educationexpo.dawn.com/ (3) Career & Training Expo, 22 - 24 October 2020, Expo Centre Karachi - Pakistan. Organizers Pegasus Consultancy, Contact: email info@pegasusconsultancy.com	Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us

項目	パキスタン	根拠資料
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
IT・デジタル分野での就労者数	パキスタンには、最新のIT機器およびテクノロジーの専門知識を持ち、英語を話す30万人以上のIT専門家がいる。ソフトウェアテクノロジーパークが13ある。 毎年20,000人以上のIT専攻学生が卒業している。	https://invest.gov.pk (IT Sector Brief)
実務経験者（転職者）の就職方法	LinkedInが最も効果的な情報源となっている（SZABIST教員による）	Interview with SZABIST faculty
外国語力（日本語、英語）	他の国とは異なり、ほとんどの学生は英語のスキルを持っているが、ITやエンジニアリングの分野の学生の間ではまだ日本語学習への興味が低い。そのため、日本語スキルを持っているITプロフェッショナルはほとんどいない。	
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	最善の方法は、上記のトップのIT教育機関に直接連絡し、人材に求める条件を提示し、適切な候補者を探すことである。多くの大学は、そのような仕事の要件を掲載し、学生が閲覧できるサイトを用意している。また、これらの教育機関が主催する就職説明会に参加することも有力な方法である。	Interview with SZABIST faculty
4. 機械工学・電気関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	151,862人 (※2018年時点)	Data as per Higher Education Commission (HEC), Government of Pakistan
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	Siemens Pakistan, Allied Engineering, Dupont, DESCON Engineering, Engro Corporation, National Engineering Services Pakistan (NESPAK), Pakistan Engineering Co., Heavy Mechanical Complex-Taxila, その他自動車関連企業	Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us

項目	パキスタン	根拠資料
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	学生は自分の専門性を活かせる会社に就職することを希望することが多く、会社の規模を気にするケースは少ない。しかし、海外で働く機会は、より良い給料と速いキャリア形成のために、彼らには非常に魅力的となっている。	Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us
外国語力（日本語、英語）	他の国とは異なり、ほとんどの学生は英語のスキルを持っているが、エンジニアリングの分野の学生の間ではまだ日本語学習への興味が低いため、日本語スキルを持っているプロフェッショナルはほとんどいない。	
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	この国には、男性239,000人と女性17,423人を含む26万人のエンジニアがパキスタン・エンジニアリング・カウンシル（PEC）に登録されています。Times of Islamabad誌（2019年3月）の記事によると、26万人中、30%のパキスタン人エンジニアが海外で働いている。専門家は、パキスタンでは科学と工学の分野で大型開発と雇用機会が創出されていないため、この数字は実際は30%以上であると言っている。パキスタン人エンジニアがHR会社/雇用エージェントを通じて仕事を見つける可能性が高い主な国は、サウジアラビア、UAE、その他の湾岸諸国となっている。	
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本は世界で最も進んだ先進国の一つであり、特にその高度なテクノロジーは世界で非常に人気がある。日本の自動車や電子機器などはパキスタンで非常に高い評価を得ており、ほとんどのパキスタン人は日本のテクノロジーを好んで使用する。そのため、一般の人々、特に学生は日本について非常に良いイメージを持っており、できれば日本で日本企業に就職したいと思っている。彼らの多くは、日本での将来キャリアは非常に明るいと感じている。	

項目	パキスタン	根拠資料
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法 (イベントなど)	NUST School of Mechanical and Manufacturing Engineering, Islamabad, https://nust.edu.pk/ NED University of Engineering and Technology, Karachi, https://www.neduet.edu.pk/ Pakistan Institute of Engineering & Applied Sciences (PIEAS), Islamabad, http://www.pieas.edu.pk/ University of Engineering and Technology, Lahore. http://www.uet.edu.pk/ University of Engineering and Technology (UET), Peshawar, http://www.uetpeshawar.edu.pk/ Institute of Space Technology (IST), Islamabad, http://www.ist.edu.pk/ University of Engineering and Technology (UET), Taxila, https://www.uettaxila.edu.pk/	Interview with Ascend Development (Karachi Office) http://www.ascenddevelopment.com/About%20us
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先		
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
機械工学・電気関連分野での就労者数	18,017+12,516 = 30,533人 (※2019年9月時点)	Pakistan Engineering Council 1. https://www.pec.org.pk/downloads.aspx 2. https://www.pec.org.pk/Downloadables/engineers%20employed%20with%20firms%20till-June2019-revised.pdf
実務経験者（転職者）の就職方法	エンジニアはパキスタンエンジニアリングカウンシル（PEC）に登録する。	http://hireenr.pec.org.pk/
外国語力（日本語、英語）	他の国とは異なり、ほとんどの学生は英語のスキルを持っているが、エンジニアリングの分野の学生の間ではまだ日本語学習への興味が低い ため、日本語スキルを持っているプロフェッショナルはほとんどいない。	
機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	雇用主は、パキスタンエンジニアリングカウンシルに当たり、自社の要件に合ったエンジニアを探すことができる。	http://hireenr.pec.org.pk/

項目	パキスタン	根拠資料
5. その他		
当該国政府の高度人材育成方針	<p>「ビジョン2025」</p> <p>○国民最優先-人的および社会的資本の開発</p> <p>最優先事項は、すべての市民に自分の選択と生活の質を向上させる能力を提供することである。これには、既存の社会関係資本を活用強化し、人々のスキル基盤を改善し、機会や進歩へのアクセスを提供する必要があります。これには、教育、健康、社会開発への投資の急速な拡大、若者のための雇用と展望の創出、社会意識の高い人々の台頭する力の活用、ジェンダー平等と女性の開発、脆弱なセグメントの包含、信仰間の調和と宗教的多様性、芸術、文化、遺産のプロモーション、スポーツレベルの向上、知識に基づく、倫理的で価値観に基づく社会への移行が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民最優先-人的および社会的資本の開発 ・小学校の就学率と修了率を100%に、識字率を90%に引き上げる ・高等教育の対象範囲を7%から12%に増やし、博士号を7,000から15,000に増やす ・小学校と中学校の男女共同参画指数を1に改善し、女性の労働力参加率を24%から45%に引き上げる ・パキスタンが2つのスポーツで世界チャンピオンになり、アジア大会で少なくとも25個のメダルを獲得する <p>付加価値を通じて競争力のある知識経済を発展させるPILLARVI</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界経済フォーラムの世界競争力レポートで測定された上位75か国のランクに参加する ・労働生産性と資本生産性の3倍世界銀行研究所の知識経済指数におけるパキスタンのスコアを2.2から4.0に改善し、インターネットの普及率を50%以上に向上 ・付加価値を通じた競争力のある知識経済の発展 ・世界経済フォーラムの世界競争力レポートの上位75か国のランクに入る ・労働と資本の生産性を3倍にし、世界銀行研究所の知識経済指数におけるパキスタンのスコアを2.2から4.0に改善し、インターネットの普及率を50%以上にする 	<ol style="list-style-type: none"> 1. https://www.pc.gov.pk/uploads/vision2025/Vision-2025-Executive-Summary.pdf 2. https://www.pc.gov.pk/uploads/vision2025/Pakistan-Vision-2025.pdf

項目	パキスタン	根拠資料
<p>新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）</p>	<p>他のすべての国と同様に、パキスタンにおいてもサービス部門が最も打撃を受けた。観光、ホスピタリティ、教育、輸送などの産業および商業活動は、悪影響を受けている。契約労働者、熟練・非熟練、日給・出来高払い労働者、および自営業者は特に悪影響を受けている。製造業、農業、建設業を含むすべての業界でレイオフが報告された。これまで、多くの企業が赤字のために採用プロセスを停止している。一方、ロックダウンが緩和され、業務が再開されたため、地元企業・多国籍企業の中には、短期間で人員構成の変更を行う企業も現れた。採用はオンラインで行われ、主にバックオフィス業務（総務関連の事務）に重点が置かれた。しかし、スタッフ自身が事務所にいる必要はない。</p> <p>同様に、国境を越えた採用も、「ワーク・フロム・ホームカントリー」が可能なので、オンラインを通じて行われている。</p> <p>一部の人事コンサルタントは、在宅勤務文化と新型コロナSOPがさらに推進されると、オンライン採用は今後一層普及し、さらに重要な採用形態となるだろうと述べている。</p>	<p>1. https://www.hec.gov.pk/english/HECAnnouncements/Documents/nCoVirus/Government-Directive.pdf</p> <p>2. https://www.hec.gov.pk/english/HECAnnouncements/Documents/nCoVirus/Reopening-of-HEIs.pdf</p>